

## 2023.9.19地域応援ナース報告会 応援ナース2名の報告より♡

お二人がそろって『楽しい』と語った理由は?!

### 離島で暮らす ナースたち

♡MNさん：上川地区の訪問看護ステーションなどで経験の後、2023年3月～7月、応援ナースとして、**利尻町にある訪問看護ステーションやすらぎ**にて活動。2023年8月より正職員として就業中。

♡MOさん：急性期病棟や札幌市内の緩和ケア病棟などで経験の後、2022年4月～2023年3月、応援ナースとして、**礼文町国民健康保険船泊診療所**にて活動。2023年4月より正職員として就業中。



### 応援ナースになったきっかけ

- ♡一度の人生いろいろ経験がしたい、子供も自立するなど、チャレンジするなら今と思った
- ♡利尻島に面接で訪問し、自然豊かなこと、業務内容も希望に合っていると思った
- ♡利尻礼文の旅行の際に、美しい海や丘陵地、悠然たる姿の利尻富士に心打たれた。また、札幌の病院に入院されていた患者さんが、島に帰ることを選択し退院され、旅行でお会いした際、生き生きと暮らす姿が素敵で印象に残った。**こんな島で働きたい**



### 施設での活動

- ♡安心して働くことができる**職場体制**～対応、処置方法、家族関係などを教えてもらい、一人で安心して訪問できるまで同行、LINE WORKSなどの相談体制、状態悪化時の搬送(利尻島国保中央病院)、利用者も応援ナースを優しく受け入れてくれるなど
- ♡入職時より5日間の有給休暇もあり、通常の休みと合わせまとまった休みがとれ、2カ月に一度帰省ができた
- ♡穏やかで温かい人柄の島在住スタッフ、医師や先輩ナースの支えがあった
- ♡時には、90歳の入院患者さんを囲んで誕生会も
- ♡派遣のスタッフは、年齢も経験も様々、互いに良い刺激を受ける
- ♡業務は多岐にわたる、乳児から高齢者まで、緊急対応から看取りまで
- ♡一人一人の患者さんにじっくりかかわれる(外来から入院・在宅)ことも魅力の一つ **The Primary Care**

### その地で暮らす楽しさ

- ♡利尻の観光シーズンは6～9月で、観光客で賑わう、観光シーズン中は物価もお高め
- ♡海産物は美味しく、塩水ウニは、これまで食べた中で一番のおいしさ、湧き水でいれるコーヒーが最高
- ♡休日は、シーグラスを集め飾りを作成する・散歩など
- ♡山と海の美しさ、山には、クマや蛇などもいなく安心できる
- ♡寮の窓を開けると鳥のさえずりが聞こえたり、温泉が近くにあり、自然のリラゼーション効果を感じる
- ♡湿度が高く、除湿器が必須、お肌には良かった
- ♡徒歩5分の海岸で夕日を眺めたり、たそがれたり
- ♡時には運動場でランニング、町の駅伝にも参加
- ♡天気の良い日はトレッキング・釣り(夏：やりいか、冬：鮭)
- ♡利尻富士にアタック
- ♡一面の雪景色、スノーシュー
- ♡診療所の仲間・漁師さんとどんちゃん騒ぎ



### 正規職員としての就業の決め手

- ♡山と海の景色を見ながらの運転が楽しかった
- ♡家業が忙しく、自宅介護が困難な場合もあるが、**訪問看護の介入で、回復し、自宅で過ごすことが可能となり、利用者や家族との交流も楽しく、やりがいを感じた**
- ♡利尻島の環境の中で、体調が良くなった
- ♡医療チームとしての一体感を感じる、経験してきたがん看護を活かした体験、人の温かさを感じ、宝物のような1年間を過ごした何より、『看護師って楽しい』と感じた